

ある書店経営者のため息

私は、父親の代から書店を経営しています。昔は子どもが万引をするなんてことはほとんどありませんでした。だって、人として絶対にやってはいけないことですよ。昔の子どもはおてんとうさまが見ている、親や家族に迷惑をかけるからと言って、そんな恥ずかしいことはしなかった。でも、今は平気でコミック本などを万引していく。大人顔負けの方法でね。注意してもふてくされている。正直、くやしいというより情けない、悲しいという気持ちになります。こんなに子どもの心がすさんでしまったのかってね。経営も成り立たないし、子どもに注意するのも疲れたので、今度、店を閉店することにしました。今の子どもは、万引が悪いことだとだれからも教えてもらってないのでしょうか…？



友達から万引をさそわれたけど、どうしたらいいの？

以前に万引をしたときのことが、とても気になって…

一人でなやまないで…
そんな時は、電話をしてみよう。
名前を言わなくても相談できますよ。

■ヤング・テレホン・コーナー(警視庁少年相談室)

☎03-3580-4970(月~金/8:30~20:00 土日・祝日/8:30~17:00)

■東京都児童相談センター電話相談室

☎03-3202-4152(月~金/9:00~20:30 土日・祝日/9:00~17:00)

■東京都教育相談センター電話相談

☎03-5800-8008(月~金/9:00~21:00 土日・祝日/9:00~17:00)

ちょっと待って! それでも

『万引は絶対ダメ!!』

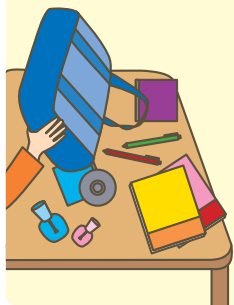
ちょっとした遊びの気分

友達にさそわれたから

1回くらいいいじゃない



あのとき、万引まんびきなんかしなければよかった…



ある日、文房具を盗んだところをお店の人に見つかり、警察に連れていかれました。カバンの中には、ほかに盗んだCDや化粧品などが入っていたので、万引をくりかえしていたことも分かってしまいました。



小学校5年生のとき、友達にさそわれて本を万引したのが始まりです。「悪いことだっとうしろめたい気持ちがあったのですが、初めての万引に成功してからは、万引をくりかえすようになりました。



幼いころから顔なじみの文具店のおばさんは、とても悲しそうな顔で私を見ました。



お父さんとお母さんが泣きながらお店の人に謝っている姿を見たとき私は「なんてことをしてしまったんだろう」と胸が張りさけそうでした。

その夜は、お父さんとお母さんにすこくしかられました。次の日、お父さんとお母さんと一緒に万引をしたすべてのお店に謝りに行きました。



軽い気持ちでやってしまった万引ですが、本当に多くの人を傷つけてしまいました。私は、商品だけでなく、自分の心まで自分で盗んでしまったのです。

中学校1年生 女子

妹は、私の万引がみんなにわかってしまうのではないかと心配し学校へ行くことを嫌がるようになりました。



お話を読んで考えてみましょう

- お話の子は、どうして万引をくりかえすようになったと思いますか？
- 万引をしたことを知ったお父さんとお母さんは、どのような気持ちでしかったと思いますか？
- 悲しそうな顔をしていた文具店のおばさんは、どのような気持ちだったと思いますか？



万引って そんなに 悪いことなの？



万引とは…？

お店で売っている商品を、店員のすきを見て盗むこと。「窃盗せつとう」という犯罪はんざいです。

Check!

確認してみよう！

- 日ごろからきまりやルールを守っていますか。
- 正しくないことは自分で考えてやめることができますか。
- 自分のしたことが周囲にどのような影響えいきょうを及ぼすか、よく考えて行動していますか。
- 友達や上級生から悪いことをさそわれても、断ることができませんか。
- あなたを信頼しんらいしている家族や友達の気持ちを大切にしていますか。

私は、絶対、万引まんびきなんかしない!!宣言せんげん

万引は、



だから、私は、絶対万引はしません。

